

2.4 道路整備のストック効果

ストック効果 その①

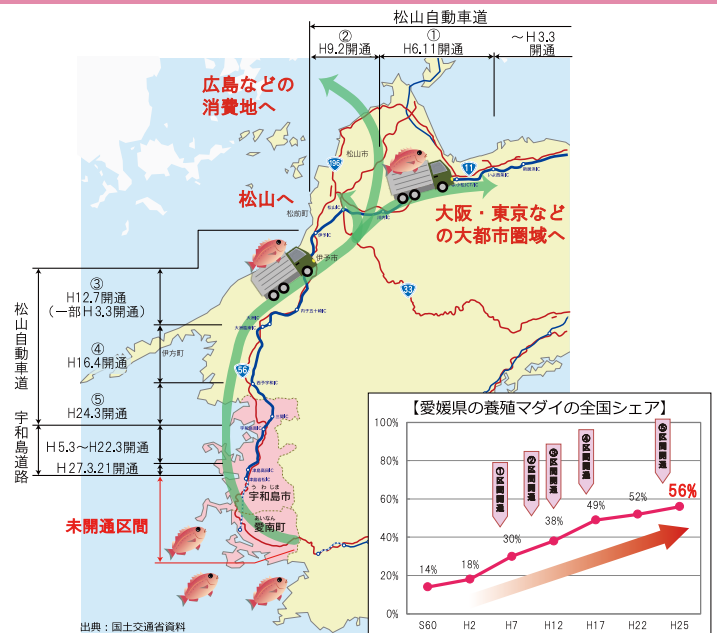
産業振興

8の字ネットワークが日本一の養殖マダイの販路拡大に寄与

四国縦貫・横断自動車道 国道56号 大洲道路・宇和島道路



【国道56号 宇和島道路 津島高田IC～津島岩松IC】
(平成27年3月21日開通)



- 高速道路の整備につれて、東京や大阪などの大消費地により早く、より多くの養殖マダイが運べるようになり、シェアが拡大 **【全国シェア第1位(約6割)!!】**
- 残る区間の整備により、地域の名物がブランド化し、地場産業のさらなる発展が見込まれる

ストック効果 その②

地域活性化

バイパス開通と道の駅オープンの相乗効果で入込客数が増加

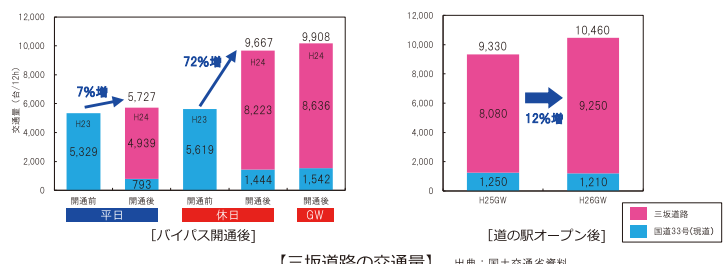
国道33号 三坂道路



【国道33号 三坂道路】 (平成24年3月17日開通)



【道の駅「天空の郷さんさん」】 (平成26年4月22日オープン)



- 物産販売や観光アクセスの拠点として整備された道の駅「天空の郷さんさん」との相乗効果により、**町外からの入込客数が増加し、地域が活性化**
- バイパス開通により、走行時間が約6分短縮(14分→8分)されるほか、異常気象時の事前通行規制や冬期の降雪・凍結の影響が減少するなど、アクセス性が向上し、交通量が増加
- 道の駅では従来の「休憩」「情報発信」「地域振興」等の機能に加え、自家発電装置、備蓄倉庫や給水タンク等を整備し、地域の「防災拠点」としての機能も併せ持つ施設として活用

ストック効果 その③

安全・安心

バイパスの開通により渋滞解消・アクセス性向上

国道197号 名坂道路

(大洲・八幡浜自動車道 八幡浜IC~保内IC)



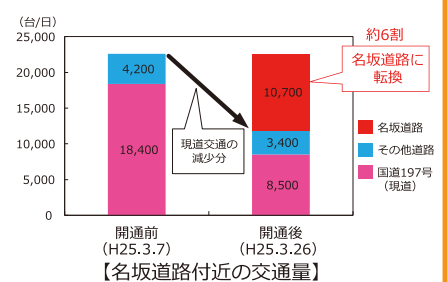
【国道197号 名坂道路】
(平成25年3月17日開通)



【名坂道路開通前の現道の状況】



狭隘なトンネル入口において大型車の通過待ちに伴う渋滞が発生



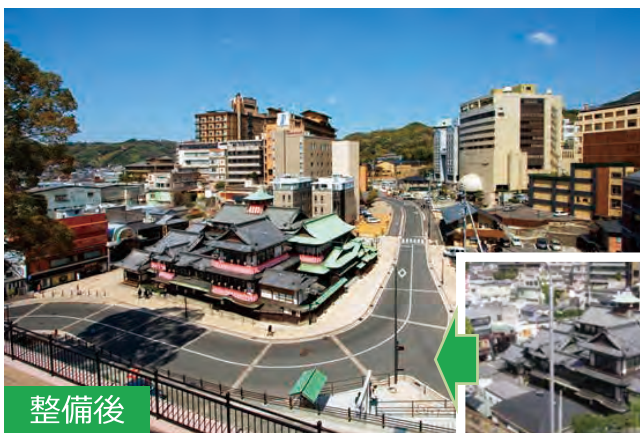
- 異常気象時の事前通行規制区間を通ることなく移動が可能になり、地域の安全・安心を確保
- 名坂道路の開通により所要時間が5分短縮 (7分→2分) され、アクセス性が向上
- バイパス整備により約6割が交通転換し、現道区間の狭隘トンネルに起因する渋滞が解消

ストック効果 その④

観光振興

愛媛の顔・道後温泉周辺の官民協働による整備で観光客が増加

一般県道 六軒家石手線



整備後

整備前

【道後地区整備事業】道後温泉本館周辺
(平成16年度～23年度)

【道後温泉本館前 整備状況】



車両の通行により、温泉の顔である本館前で安心して記念撮影もできない状況



車両を排除して歩道を整備し賑わいある空間を創出



ココロ潤う。おんな一人旅に人気の温泉地ランキング
(平成26、27年 楽天トラベル調べ)



- 道後温泉本館前を通過していた車道を裏側へ迂回させることで、本館前に賑わいある空間を創出
- 歩道整備や電線類の地中化等により、日本最古の温泉地の情緒あふれ歴史漂う景観を形成
- 道後温泉本館や周辺ホテル・旅館の一室をアーティストが手掛けた「道後オンセアート 2014」がグッドデザイン賞を受賞するなど、官民一体となって観光地を盛り上げ、活況を呈する